

宝塚市政記者クラブ各位

全国自治体の kintone 活用事例発表イベントで 宝塚市がアワードを受賞

全国の自治体・省庁職員が kintone を活用した業務改善事例を発表する「kintone hive government vol.2」において、宝塚市の保育 DX の取り組みが、最高評価となる kintone government AWARD を受賞しました。



1 受賞内容

kintone government AWARD

（取り組み内容）

kintone でゼロから作る 保護者・施設・行政をつなぐ申請プラットフォーム
～「〇〇できる？」をチャンスに変える業務改善の進め方～

（登壇者）

保育事業課 高木 あい

2 審査方法

各団体の取り組みを、「参考にしたい」「心が動かされた」「改善効果が最も出ている」の 3 項目で審査し、会場参加者約 200 人のリアルタイム投票により決定。

3 kintone hive government vol.2 とは

日程：7 月 24 日（金）

場所：グランフロント大阪ナレッジシアター（大阪府大阪市北区）

概要：サイボウズ株式会社が主催する自治体・省庁職員向けの kintone 活用事例共有イベント。

全国の自治体・省庁職員が単なる成功事例だけでなく、失敗談や改善プロセスなど”現場のリアル”を共有する点が特徴で、参加者同士の学び合いと交流の場として全国の自治体から注目されています。第 2 回目となる今回は、7 つの自治体が各事例を発表しました。

4 その他

市公式 note にて受賞について発信しています。

https://note.com/takarazukacity_g/n/nee136c2ca78a



なお、今回受賞した取り組みは、昨年度に市役所内で実施した「宝塚市業務改善アワード」で kintone 活用事例のうち最高点を獲得したものです。こうした経緯から、「kintone hive government vol.2」に応募することに至りました。

5 報道機関からの問い合わせ先

保育事業課 TEL：0797-77-2037（直通） 課長：坂戸、担当：高木

